

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和5年5月29日(2023.5.29)

【国際公開番号】WO2019/169123

【公表番号】特表2021-516232(P2021-516232A)

【公表日】令和3年7月1日(2021.7.1)

【出願番号】特願2020-545562(P2020-545562)

【国際特許分類】

C 0 7 D 2 1 3 / 8 5 (2 0 0 6 . 0 1)

10

A 6 1 P 3 7 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 7 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 5 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 1 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 5 4 5 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 P 3 5 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 D 4 0 1 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)

A 6 1 K 3 1 / 4 4 3 9 (2 0 0 6 . 0 1)

20

A 6 1 K 3 1 / 4 4 (2 0 0 6 . 0 1)

C 1 2 N 1 5 / 1 3 (2 0 0 6 . 0 1)

C 1 2 N 1 5 / 6 2 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 K 1 6 / 4 6 (2 0 0 6 . 0 1)

C 0 7 K 1 6 / 3 0 (2 0 0 6 . 0 1)

C 1 2 P 2 1 / 0 8 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

C 0 7 D 2 1 3 / 8 5

A 6 1 P 3 7 / 0 4 Z N A

A 6 1 P 3 7 / 0 2

A 6 1 P 3 5 / 0 0

30

A 6 1 P 3 5 / 0 4

C 0 7 D 4 0 1 / 1 4 C S P

A 6 1 K 3 1 / 4 5 4 5

A 6 1 P 3 5 / 0 2

C 0 7 D 4 0 1 / 1 2

A 6 1 K 3 1 / 4 4 3 9

A 6 1 K 3 1 / 4 4

C 1 2 N 1 5 / 1 3

C 1 2 N 1 5 / 6 2 Z

C 0 7 K 1 6 / 4 6

40

C 0 7 K 1 6 / 3 0

C 1 2 P 2 1 / 0 8

【誤訳訂正書】

【提出日】令和5年5月19日(2023.5.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

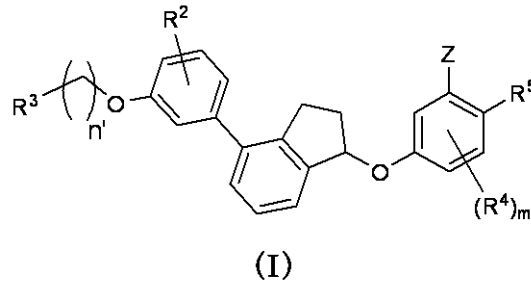
50

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式(1)：

【化 1】



10

[式中、

mは、0、1、または2であり；

n'は、1、2、または3であり；

Zは、水素、-CH₃、-O(CH₂)_nXおよび-O(CH₂)_nArから選択され；ここで

nは、1、2、3、または4であり；

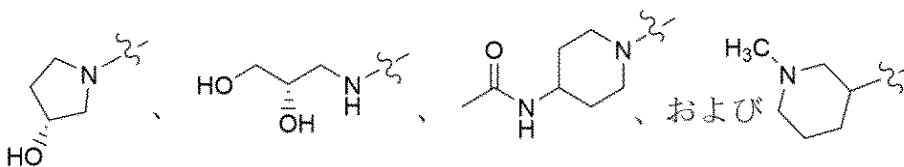
Xは、-CF₃、CN、-CO₂R¹、-C(O)NH₂、OR¹、およびピロリドニルから選択され；R¹は、HまたはC₁-C₃アルキルであるが；但し、nが1のとき、R¹は、C₁-C₃アルキル
であり； 20

Arは、ベンゾジオキサニル、インダゾリル、イソキノリニル、イソオキサゾリル、ナ
フチル、オキサジアゾリル、フェニル、ピリジニル、ピリミジニル、およびキノリニルか
ら選択されるが；但し、各環は、C₁-C₄アルコキシ、C₁-C₄アルコキシカルボニル、C₁-
C₄アルコキシカルボニルアミノ、C₁-C₄アルキル、(C₁-C₄アルキル)カルボニル、(C₁-
C₄アルキル)スルホニル、アミド、アミノカルボニル、アミノカルボニル(C₁-C₃アルキ
ル)、-(CH₂)_qCO₂C₁-C₄アルキル、-(CH₂)_qOH、カルボキシ、シアノ、ホルミル、ハ
ロゲン、ハロC₁-C₄アルキル、ハロC₁-C₄アルコキシ、ニトロ、1個のシアノ基で適宜置
換されていてもよいフェニル、1個のハロゲンで適宜置換されていてもよいフェニルオキ
シ、フェニルカルボニル、ピロール、およびテトラヒドロピランから独立して選択される
、1、2、3、または4個の置換基で適宜置換されていてもよく；ここで 30

qは、0、1、2、3、または4であり；

R²は、水素、C₁-C₃アルキル、シアノ、ハロゲン、およびハロC₁-C₃アルキルから選
択され；R³は、

【化 2】

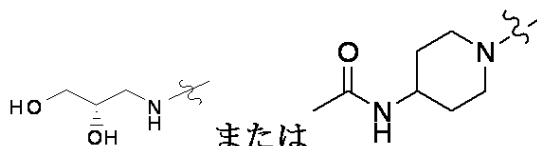


40

から選択され；

但し、R³が

【化 3】



50

のとき、 n' は、2または3であり；

各 R^4 は、 C_2 - C_4 アルケニル、 C_1 - C_4 アルコキシ、 C_1 - C_4 アルキル、シアノ、ハロゲン、およびハロ C_1 - C_4 アルキルから独立して選択され；および

R^5 は、 $-(CH_2)_pCHO$ 、 $-(CH_2)_pCO_2H$ 、 $-(CH_2)_wOH$ 、 $-C(O)NR^{100}R^{101}$ 、 $-CH(CH_3)NR^qR^8$ 、および $-(CH_2)_wNR^qR^8$ から選択され；ここで

R^{100} および R^{101} は、水素、 C_1 - C_6 アルキル、および別のヒドロキシ基で適宜置換されていてもよいヒドロキシ(C_1 - C_6 アルキル)から選択されるか；または

R^{100} および R^{101} は、接続する窒素原子と一体になって、カルボキシ基で適宜置換されていてもよい6員環を形成し；

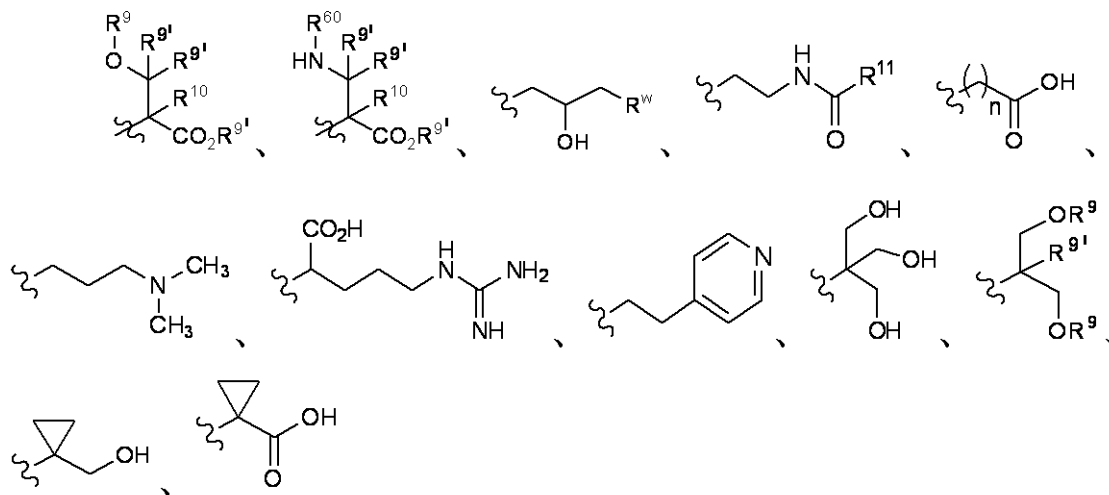
p は、0、1、2、または3であり；

w は、1、2、3、または4であり；

R^q は、水素、 C_1 - C_4 アルキル、ベンジル、(C_3 - C_6 シクロアルキル) C_1 - C_3 アルキル、ハロ C_1 - C_4 アルキル、別のヒドロキシ基で適宜置換されていてもよいヒドロキシ C_1 - C_6 アルキル、およびシアノ基で適宜置換されていてもよいピリジニル(C_1 - C_3 アルキル)から選択され；および

R^8 は、水素、 C_1 - C_4 アルキル、 $-(CH_2)_nN(CH_3)_2$ 、カルボキシ C_2 - C_6 アルケニル、カルボキシ C_1 - C_6 アルキル、およびヒドロキシ C_1 - C_6 アルキルから選択され；ここでカルボキシ C_1 - C_6 アルキルおよびヒドロキシ C_1 - C_6 アルキルのアルキル部分は、1個のヒドロキシ基またはフェニル基で適宜置換されてもよく、該フェニル基は、さらにヒドロキシ基

【化4】



で適宜置換されてもよく；および

R^w は、 $-CONH_2$ であり；

R^9 は、水素、ベンジル、およびメチルから選択され；

各 $R^{9'}$ は、水素および C_1 - C_3 アルキルから独立して選択され；

R^{10} は、水素、 C_1 - C_3 アルキル、およびベンジルから選択され；

R^{11} は、 C_2 - C_4 アルケニルおよび C_1 - C_4 アルキルから選択され；および

R^{60} は、水素、 C_1 - C_6 アルキル、および C_1 - C_6 アルコキシカルボニルから選択されるか；または

R^8 および R^q は、接続する窒素原子と一体になって、

10

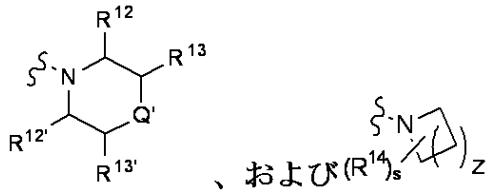
20

30

40

50

【化5】



から選択される環を形成し；ここで

sは、0、1、または2であり；

zは、1、2、または3であり；

Q'は、CHR^{13''}、S、O、NH、NC(O)OC₁-C₆アルキル、N(CH₂)₂OH、およびNCH₃から選択され；

R¹²およびR^{12'}は、水素、-CO₂H、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、オキソ、および-C(O)NH₂から独立して選択され；

R¹³およびR^{13'}は、水素、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、オキソ、および-CO₂Hから独立して選択され；

R^{13''}は、ヒドロキシC₁-C₃アルキル、および-CO₂Hから選択され；

各R¹⁴は、C₁-C₄アルコキシカルボニル、C₁-C₆アルキル、カルボキシ、ハロゲン、ヒドロキシ、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、-NR^{c'}R^{d'}、およびフェニルオキシカルボニル(ここでフェニルは、ニトロ基で適宜置換されていてもよく、R^{c'}およびR^{d'}は、水素、C₁-C₄アルコキシカルボニルおよびC₁-C₄アルキルカルボニルから独立して選択される)から独立して選択され；および

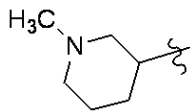
R¹⁶は、トリフルオロメチル、シクロプロピル、C₁-C₄アルキル、ジメチルアミノ、およびメチル基で置換されたイミダゾリルから選択される]

の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項2】

R³が、

【化6】



である請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項3】

R²が、ハロゲンである請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項4】

Zが、-O(CH₂)_nArであり；但し、nが、1であり、およびArが、1個のシアノ基で置換されたピリジニルである請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

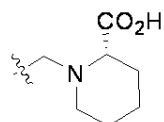
【請求項5】

mが、1であり、およびR⁴が、ハロゲンである請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項6】

R⁵が、

【化7】



10

20

30

40

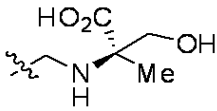
50

である請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項7】

R⁵が、

【化8】



である請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

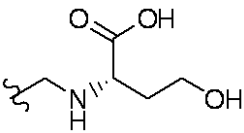
【請求項8】

R⁵が、-CH₂OHである請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項9】

R⁵が、

【化9】



である請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項10】

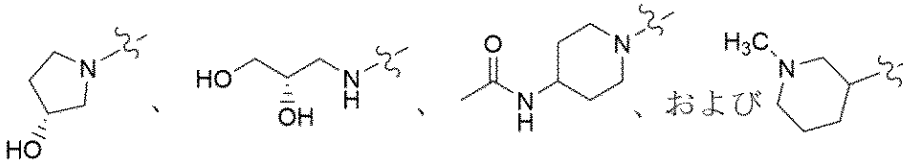
式中、

Zは、-O(CH₂)_nArであるが；但し、nは、1であり、およびArは、1個のシアノ基で置換されたピリジニルであり；

R²は、ハロゲンであり；

R³は、

【化10】



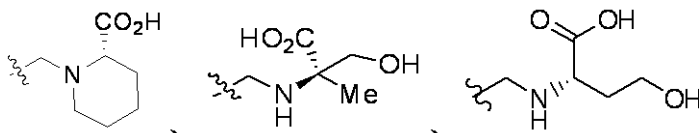
から選択され；

mは、1であり；

R⁴は、ハロゲンであり；および

R⁵は、

【化11】



および-CH₂OHから選択される、請求項1の化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項11】

(2S)-1-(5-クロロ-4-((4-(2-クロロ-3-((1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)ピペリジン-2-カルボン酸；

(2R)-2-((5-クロロ-4-((4-(2-クロロ-3-((1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

10

20

30

40

50

5-((4-クロロ-5-((4-(2-クロロ-3-((1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)-メチル)ニコチノニトリル；

((R)-2-((5-クロロ-4-(((S)-4-(2-クロロ-3-((R)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

5-((4-クロロ-5-(((S)-4-(2-クロロ-3-((R)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル；

(R)-2-((5-クロロ-4-(((R)-4-(2-クロロ-3-((R)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

10

5-((4-クロロ-5-(((R)-4-(2-クロロ-3-((R)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル；

(R)-2-((5-クロロ-4-(((S)-4-(2-クロロ-3-(((S)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

5-((4-クロロ-5-(((S)-4-(2-クロロ-3-(((S)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル；

20

(R)-2-((5-クロロ-4-(((R)-4-(2-クロロ-3-(((S)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

5-((4-クロロ-5-(((R)-4-(2-クロロ-3-(((S)-1-メチルピペリジン-3-イル)メトキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル；

(2R)-2-((5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)-4-((4-(3-(3-((R)-3-ヒドロキシピロリジン-1-イル)プロポキシ)-2-メチルフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)ベンジル)-アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

30

5-((4-クロロ-2-(ヒドロキシメチル)-5-((4-(3-(3-((R)-3-ヒドロキシピロリジン-1-イル)プロポキシ)-2-メチルフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル；

(2S)-1-(5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)-4-((4-(3-(3-((R)-3-ヒドロキシピロリジン-1-イル)プロポキシ)-2-メチルフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)ベンジル)-ピペリジン-2-カルボン酸；

(5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)-4-((4-(3-(3-((R)-3-ヒドロキシピロリジン-1-イル)プロポキシ)-2-メチルフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)ベンジル)-L-ホモセリン；

(2R)-2-((4-((4-(3-(3-(4-アセトアミドピペリジン-1-イル)プロポキシ)-2-クロロフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸；

40

(2S)-1-(4-((4-(3-(3-(4-アセトアミドピペリジン-1-イル)プロポキシ)-2-クロロフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)ピペリジン-2-カルボン酸；

(4-((4-(3-(3-(4-アセトアミドピペリジン-1-イル)プロポキシ)-2-クロロフェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-5-クロロ-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)-L-ホモセリン；

(2R)-2-((5-クロロ-4-((4-(2-クロロ-3-(3-(((S)-2,3-ジヒドロキシプロピル)アミノ)プロポキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピ

50

リジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)アミノ)-3-ヒドロキシ-2-メチルプロパン酸 ;

5-((4-クロロ-5-((4-(2-クロロ-3-(3-((S)-2,3-ジヒドロキシプロピル)アミノ)プロポキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-(ヒドロキシメチル)フェノキシ)メチル)ニコチノニトリル ; および

(5-クロロ-4-((4-(2-クロロ-3-(3-((S)-2,3-ジヒドロキシプロピル)アミノ)プロポキシ)フェニル)-2,3-ジヒドロ-1H-インデン-1-イル)オキシ)-2-((5-シアノピリジン-3-イル)メトキシ)ベンジル)-L-ホモセリン ;

から選択される化合物、またはその医薬的に許容される塩。

【請求項 1 2】

請求項 1 ~ 11 のいずれか一項の化合物またはその医薬的に許容される塩、および医薬的に許容される担体を含む、医薬組成物。

10

【請求項 1 3】

免疫応答を強化、刺激、調節、および/または増幅するための、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項の化合物またはその医薬的に許容される塩を含む、医薬組成物。

【請求項 1 4】

がん細胞の成長、増殖、または転移を阻害するための、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項の化合物または医薬的に許容される塩を含む、医薬組成物。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0012

20

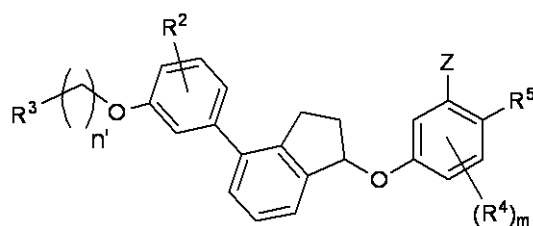
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0012】

第1態様において、本開示は式(I)

【化 1】



(I)

30

[式中、

m は、0、1、または2であり ;

n' は、1、2、または3であり ;

Z は、水素、-CH₃、-O(CH₂)_nX および -O(CH₂)_nAr から選択されるが ; ここで

n は、1、2、3、または4であり ;

X は、水素、-CH₃、-CF₃、CN、-CO₂R¹、-C(O)NH₂、OR¹、およびピロリドニル から選択され ;

40

R¹ は、H または C₁-C₃アルキルであるが ; 但し、n が 1 のとき、R¹ は、C₁-C₃アルキルであり ;

Ar は、ベンゾジオキサニル、インダゾリル、イソキノリニル、イソオキサゾリル、ナフチル、オキサジアゾリル、フェニル、ピリジニル、ピリミジニル、およびキノリニルから選択されるが ; 但し、各環は、C₁-C₄アルコキシ、C₁-C₄アルコキシカルボニル、C₁-C₄アルコキシカルボニルアミノ、C₁-C₄アルキル、(C₁-C₄アルキル)カルボニル、(C₁-C₄アルキル)スルホニル、アミド、アミノカルボニル、アミノカルボニル(C₁-C₃アルキル)、-(CH₂)_qCO₂C₁-C₄アルキル、-(CH₂)_qOH、カルボキシ、シアノ、ホルミル、ハロゲン、ハロC₁-C₄アルキル、ハロC₁-C₄アルコキシ、ニトロ、1個のシアノ基で適宜置

50

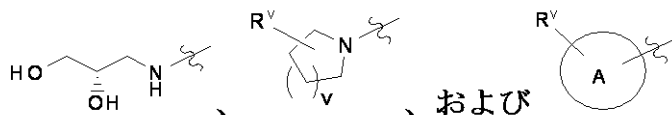
換されていてもよいフェニル、1個のハロゲンで適宜置換されていてもよいフェニルオキシ、フェニルカルボニル、ピロール、およびテトラヒドロピランから独立して選択される、1、2、3、または4個の置換基で適宜置換されていてもよく；ここで

qは、0、1、2、3、または4であり；

R²は、水素、C₁-C₃アルキル、シアノ、ハロゲン、およびハロC₁-C₃アルキルから選択され；

R³は、

【化2】



10

から選択され；ここで

vは、1または2であり；

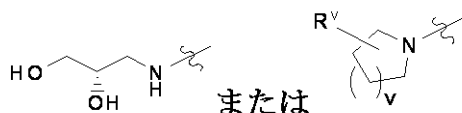
環Aは、1個の窒素原子を有する5または6員環であり、環中の炭素原子を介して親分子に接続し；および

R^vは、C₁-C₃アルキル、C₁-C₃アルキルカルボニルアミノ、およびヒドロキシから選択され；

但し、R³が

20

【化3】



のとき、n'は、2または3であり；

各R⁴は、C₂-C₄アルケニル、C₁-C₄アルコキシ、C₁-C₄アルキル、シアノ、ハロゲン、およびハロC₁-C₄アルキルから独立して選択され；および

R⁵は、-(CH₂)_pCHO、-(CH₂)_pCO₂H、-(CH₂)_wOH、-C(O)NR¹⁰⁰R¹⁰¹、-CH(CH₃)NR⁹R⁸、および-(CH₂)_wNR⁹R⁸から選択され；ここで

R¹⁰⁰およびR¹⁰¹は、水素、C₁-C₆アルキル、および別のヒドロキシ基で適宜置換されていてもよいヒドロキシ(C₁-C₆アルキル)から選択されるか；または

R¹⁰⁰およびR¹⁰¹は、接続する窒素原子と一体になって、カルボキシ基で適宜置換されていてもよい6員環を形成し；

pは、0、1、2、または3であり；

wは、1、2、3、または4であり；

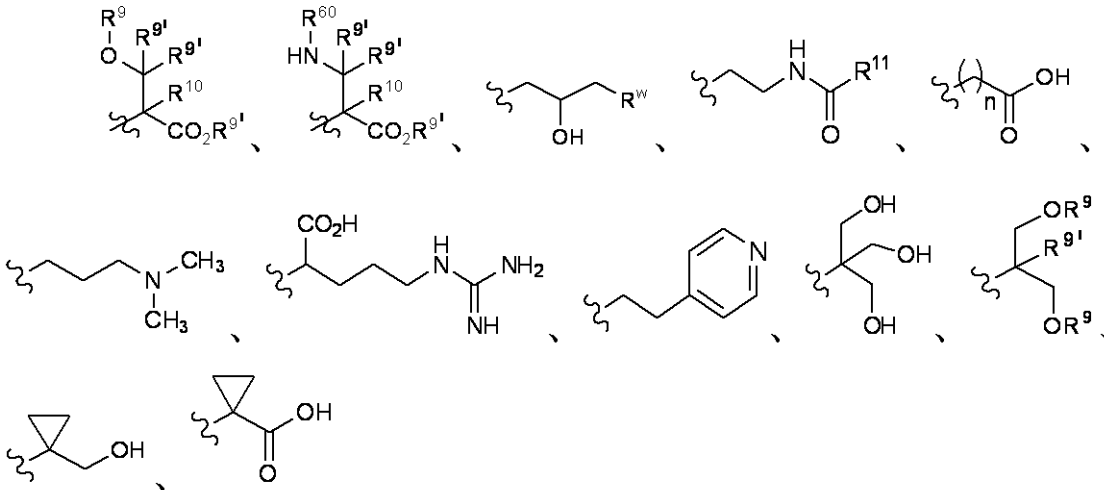
R⁹は、水素、C₁-C₄アルキル、ベンジル、(C₃-C₆シクロアルキル)C₁-C₃アルキル、ハロC₁-C₄アルキル、別のヒドロキシ基で適宜置換されていてもよいヒドロキシC₁-C₆アルキル、およびシアノ基で適宜置換されていてもよいピリジニル(C₁-C₃アルキル)から選択され；および

40

R⁸は、水素、C₁-C₄アルキル、-(CH₂)_nN(CH₃)₂、カルボキシC₂-C₆アルケニル、カルボキシC₁-C₆アルキル、およびヒドロキシC₁-C₆アルキルから選択され；ここでカルボキシC₁-C₆アルキルおよびヒドロキシC₁-C₆アルキルのアルキル部分は、下記で適宜置換されてもよく；1個のヒドロキシ基またはフェニル基、そのフェニル基はさらに以下で適宜置換されてもよく、ヒドロキシ基；

50

【化4】



10

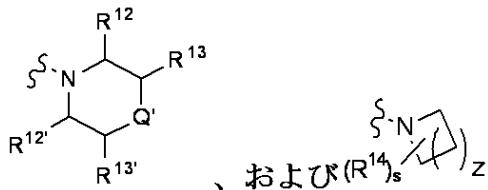
; および

R^wは-CONH₂であり;R⁹は、水素、ベンジル、およびメチルから選択され;各R^{9'}は、水素およびC₁-C₃アルキルから独立して選択され;R¹⁰は、水素、C₁-C₃アルキル、およびベンジルから選択され;R¹¹は、C₂-C₄アルケニルおよびC₁-C₄アルキルから選択され; およびR⁶⁰は、水素、C₁-C₆アルキル、およびC₁-C₆アルコキシカルボニルから選択される

か; または

R⁸およびR⁹は、接続する窒素原子と一体になって、

【化5】



30

から選択される環を形成し; ここで

sは、0、1、または2であり;

zは、1、2、または3であり;Q'は、CHR^{13''}、S、O、NH、NC(O)OC₁-C₆アルキル、N(CH₂)₂OH、およびNCH₃から選択され;R¹²およびR^{12'}は、水素、-CO₂H、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、オキソ、および-C(O)NHSO₂R¹⁶から独立して選択され;R¹³およびR^{13'}は、水素、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、オキソ、および-CO₂Hから独立して選択され;R^{13''}は、ヒドロキシC₁-C₃アルキル、および-CO₂Hから選択され;各R¹⁴は、C₁-C₄アルコキシカルボニル、C₁-C₆アルキル、カルボキシ、ハロゲン、ヒドロキシ、ヒドロキシC₁-C₄アルキル、-NR^{c'}R^{d'}、およびフェニルオキシカルボニル(ここでフェニルは、ニトロ基で適宜置換されていてもよく、R^{c'}およびR^{d'}は、水素、C₁-C₄アルコキシカルボニルおよびC₁-C₄アルキルカルボニルから独立して選択される)から独立して選択され; およびR¹⁶は、トリフルオロメチル、シクロプロピル、C₁-C₄アルキル、ジメチルアミノ、およびメチル基で置換されたイミダゾリルから選択される]

40

50

の化合物、またはその医薬的に許容される塩を提供する。

10

20

30

40

50